

2012年5月10日

会員各位

科学基礎論学会
奨励賞選考委員会
委員長 小嶋 泉

周知の通り、本学会では、若手研究者育成のため、優れた論文を対象にした学会賞を設けてきましたが、2007年度より、その主旨がより明瞭であるような名称にあらため、「奨励賞」とすることになりました。つきましては、2011年度奨励賞の会員による推薦を下記の要領で行うことと致します。推薦は自薦・他薦を問いませんが、2012年8月31日(金)必着で、事務局に郵送もしくはメールで御提出ください。

[選考要綱]

- (1) 投稿受付時点で45歳未満の会員を対象とする。ただし、理事を除く。
- (2) 『科学基礎論研究』、*Annals* いずれかの機関誌に2011年度に発表された論文を対象にする。(次頁「奨励賞選考対象者一覧」参照)
- (3) 単年度を範囲に1ないし2名を選出する。
- (4) 奨励賞選考委員は理事会で選ぶ。
- (5) 学会の秋の研究例会で授賞式を行い、副賞として10万円を授与する。(2名の場合は折半とする。)

[推薦要領]

- (1) 所定の書式(HPからダウンロードできます)を用い、郵送もしくはメールで事務局へ2012年8月31日(金)までに送付する。
- (2) 自薦、他薦のいずれでもよい。
- (3) 記名で、会員一人あたり2名まで推薦できる。
- (4) 推薦にあたり400字以内でその理由をつける。

[選考結果]

選考委員会で選考し、理事会で承認する。結果は本人に通知し、学会HPで公表する。表彰式は秋の研究例会で行う。

[送付先]

〒108-0023
東京都港区芝浦2-14-13 MCKビル2F
笹氣出版印刷株式会社内
科学基礎論学会事務局

TEL 03-3455-4439 FAX 03-3798-1372
E-mail kisoron@sasappa.co.jp

以上

2011 年度 奨励賞選考対象者一覧

掲載雑誌	氏名	所属	論文名
『科学基礎論研究』 39 巻 1 号	太田紘史 ^(※)	東京大学大学院 総合文化研究科	意識と時間—表象説からのアプローチ—
	佐金武 ^(※)	大阪大学大学院 人間科学研究科	
『科学基礎論研究』 39 巻 1 号	鈴木生郎	慶應義塾大学	死の害の形而上学
『科学基礎論研究』 39 巻 1 号	森田邦久	早稲田大学	科学的説明と疑似科学的説明
『科学基礎論研究』 39 巻 1 号	小山田圭一 ^(※)	東京工業大学	述定と名辞の単称性に関する三つの原理に 基づく論理的存在論
『科学基礎論研究』 39 巻 2 号	大森仁 ^(※)	東京工業大学	矛盾許容型論理 PCL1 の拡張について
『科学基礎論研究』 39 巻 2 号	秋吉亮太	慶應義塾大学	非可述性の分析としての証明論

(※)は共著論文。

----- ✂ ----- ✂ -----
科学基礎論学会

2011 年度奨励賞の推薦について (提出は 2012 年 8 月 31 日(金)必着。)

推薦者氏名 _____

被推薦者氏名と論文名 : _____

推薦理由(400 字以内) : _____